

第1回 国家プロジェクトとしての成田空港及び周辺産業基盤の整備推進に向けた
関係府省庁連絡会議幹事会 議事要旨

1 日時

令和8年9月30日（水）14:00～15:00

2 場所

中央合同庁舎第2号館 地下1階第2会議室A・B

3 出席者

○議長

池光 崇 国土交通省航空局長

○副議長

片山 敏宏 国土交通省航空局次長

○構成員

直原 史明 内閣府地方創生推進事務局参事官

石塚 大輔 内閣府地方創生推進事務局参事官補佐（代理出席）

小牧 兼太郎 総務省自治財政局調整課長

松田 真吾 財務省関税局監視課長

中西 佳子 財務省関税局業務課長

河野 健人 農林水産省輸出・国際局輸出支援課課長補佐（代理出席）

山中 悠揮 経済産業省経済産業政策局地域経済産業政策課課長補佐（代理出席）

木村 拓也 経済産業省製造産業局航空機武器産業課長

鷺頭 美央 国土交通省大臣官房参事官（航空戦略）

山岸 浩一 国土交通省都市局まちづくり推進課長

渡邊 哲至 国土交通省都市局都市計画課長

小川 博之 国土交通省都市局市街地整備課長

西川 昌宏 国土交通省道路局企画課長

松平 健輔 国土交通省鉄道局都市鉄道政策課長

正岡 孝 国土交通省物流・自動車局物流政策課長

庄司 郁 国土交通省物流・自動車局旅客課長

齋藤 喬 国土交通省航空局首都圏空港課長

平山 貴洋 観光庁参事官（外客受入担当）付外客受入推進官（代理出席）

○オブザーバー

小熊 弘明 成田国際空港株式会社上席執行役員

黒野 嘉之 千葉県副知事

4 議事要旨

○池光議長からの冒頭挨拶

訪日外国人旅行者の約 3 割が成田空港を利用して入国しています。成田空港の機能強化は、地域の成長と日本全体の成長にとって大変重要なテーマであると考えております。

成田空港が北東アジアの国際ハブ空港としての地位を確立し、世界各地との連結性を高めることは、我が国の経済安全保障にも大きく貢献するものと考えております。

現在進めている滑走路の新增設などの更なる機能強化を契機に、「第 2 の開港」プロジェクトとして、アクセスを含む空港全体を再生します。さらに、こうした動きを空港周辺に広げて産業基盤の整備を進めていきます。これらの取組を国家プロジェクトとして一体的に推進することは、我が国の成長の観点からも不可欠であると考えております。

そのため、各府省庁の力を横断的に結集して取り組む必要があることから、7 月に関係府省庁連絡会議を立ち上げ、議長である国土交通大臣の下、関係府省庁の局長の皆様にお集まりいただきました。この連絡会議の場で、金子前大臣から関係府省庁に最大限の協力をお願いし、国土交通省の関係部局にもスピード感を持って対応するよう指示がありました。

概算要求も出そろったタイミングですので、本日は各府省庁と関係者の皆様から、取組の進捗状況と今後の進め方をご報告いただきます。その上で、この幹事会を活用して認識の共有と進捗確認を図りながら、プロジェクト全体を加速化していただきたいと考えております。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

○議事

(1) 関係府省庁連絡会議の設置について

事務局より資料 1 のとおり幹事会の構成員の官職の指定に関する決定について報告した。

(2) 成田空港及び周辺産業基盤の整備推進に向けた関係府省庁における取組状況について

構成員（内閣府地方創生推進事務局、財務省関税局、農林水産省輸出・国際局、経済産業省経済産業政策局、同製造産業局、国土交通省大臣官房参事官（航空戦略）、同道路局、同鉄道局、同航空局）より資料 2 に基づき、担当する取組の進捗状況等について報告がされた。

(3) 関係者発言

オブザーバーより資料 3 及び資料 4 に基づき、成田空港の「第二の開港」プロジェクト及び周辺産業基盤整備に関する取組状況等について報告がされた。

(4) その他

池光議長より、各府省庁における取組のスケジュール共有など、この会議の場に限らず日頃から各府省庁との連携を図っていききたい旨の発言がなされた。

○片山副議長からの閉会挨拶

成田空港は、インバウンドの玄関口、また、日本最大の貿易港として、経済安全保障の強化等様々な面から我が国の発展に大きく貢献しており、成田空港の更なる機能強化をはじめとする一連の取組は、極めて重要な「国家プロジェクト」です。

航空局だけでなく、他府省庁や、国土交通省内の他局の力を結集させて、まさに国策として取り組むべきプロジェクトであることからこの夏に関係府省庁会議が設けられました。

整備を担う立場からすれば悲願ともいえるもので、皆様の知恵を結集していただけることを大変ありがたく思っております。

府省庁間の連携をこの場でさせていただくことはもちろんですが、今後、各府省庁で新しい施策も出てくると思いますので、ぜひその共有の場としても活用していただきたいと思います。また、千葉県や空港会社からも、率直に要望や困っていることをお寄せいただける場にしていただきたいと思います。引き続きよろしくお願いいたします。